

適性検査Ⅰ

ちゅう い 注 意

- 1 けんさかんたく せんせい あいず 検査監督の先生の合図があるまで、なか ひら 中を開かないでください。
- 2 けんさもんだい 検査問題は、1 ページから 9 ページまであります。
- 3 かいとうようし おもて うら りょうめん かいとう 解答用紙は、表と裏の両面に解答らんがあります。解答は、かいとう すべて かいとうようし か 全て解答用紙に書いてください。
- 4 かいとうじかん ふんかん 解答時間は、45分間です。
- 5 つくえ うえ じゅけんひょう み かいとうようし がっこうめい じゅけん 机の上の「受検票」をよく見て、解答用紙に、学校名、受検ばんごう 番号をまちがいのないように書きましょう。

もんだいようし ばしよ したが
問題用紙のあいている場所は、下書きや
けいさん しよう
計算などに使用してもかまいません。

ひびきさんとつばささんは、家族と一しょに遊園地にやってきました。次の会話文を読んで、(1)から(5)の問いに答えましょう。

ひびき：アトラクションの案内板を見つけたよ。

表 1 アトラクション案内板

アトラクションの名前	待ち時間(分)	体験時間(分)
ジェットコースター	30	3
ショー観覧	10	20
お化け屋敷	25	7
ウォーターライド	25	6
メリーゴーランド	30	4
観覧車	5	20

つばさ：今日は、180分の入園チケットを買って入ることになったよ。

ひびき：じゃあ、180分で全部のアトラクションに乗ることはできるかな。

つばさ：①案内板にある全部のアトラクションに乗ることはできなさそうだね。でも、時間いっぱい遊園地を楽しみたいから、時間はなるべく余さないようにアトラクションに乗るようにしたいな。

- (1) 下線部①について、表 1 の内容をもとに180分間の時間になるべく余らないようにしてアトラクションに乗る場合、乗ることができないアトラクションの名前を書きましょう。また、そのときに余る時間を書きましょう。

その後、二人は受付に並びました。並んでいると、遊園地の職員から地図付きのパンフレットをもらいました。

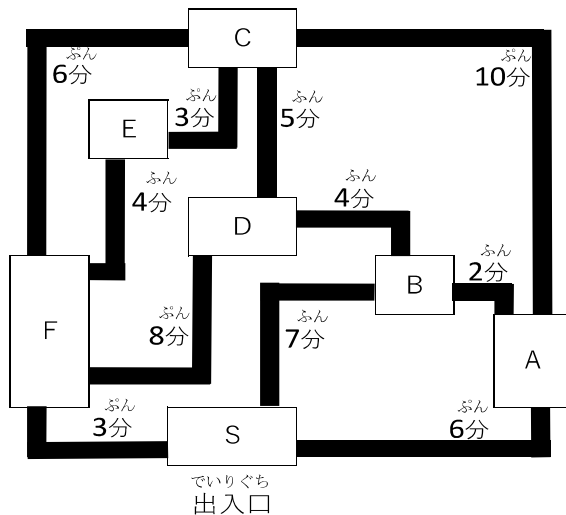
つばさ：地図には、アトラクションの場所と移動時間が書いてあるね。

ひびき：さっきは、移動時間を考えていなかったね。

つばさ：この遊園地は広くて動き回ると大変だから、通った先のアトラクションに乗っていく決まりにしよう。

ひびき：では、パンフレットをしっかりと見てみようか。

図1 地図付きのパンフレット



マーク	アトラクションの名前
A	ジェットコースター
B	ショー観覧
C	お化け屋しき
D	ウォーターライド
E	メリーゴーランド
F	かんらんしゃ観覧車

※地図上のマークは、AからFがアトラクションの場所を示します。

Sは、遊園地の出入口です。Sから入場し、Sに到着した時点で
お帰りいただきます。

※地図上の○分は、アトラクション間の移動にかかる時間を示します。

表1 前ページのアトラクション案内板と同じ情報

アトラクションの名前	待ち時間(分)	体験時間(分)
ジェットコースター	30	3
ショー観覧	10	20
お化け屋しき	25	7
ウォーターライド	25	6
メリーゴーランド	30	4
かんらんしゃ観覧車	5	20

つばさ：じゃあ、受付に並んでいる間にアトラクション案内板と地図付きのパンフレットを使ってルートを考えてみよう。

ひびき：例えば「S→A→C→E→F→D→B→S」の順番だと何分かかかるかな？

つばさ： ア 分だね。②でも、全部のアトラクションを周るなら、もっと短い時間で周ることができる順番がありそうだね。

ひびき：それでも、180分の中で周ることのできる順番ではなさそうだね。

つばさ：③5つのアトラクションを一番短い時間で周ることができる順番でも、かなりの時間を使うみたいだから、全部のアトラクションを周るのは厳しそうだね。

ひびき：1つだけ行けないアトラクションがあるのは、残念だな。

つばさ：そうだね。

(2) ア に当てはまる数字を書きましょう。

(3) 下線部②について、一番短い時間で、全部のアトラクションを周ることができる順番と、かかった時間を書きましょう。以下の条件に気を付けて答えましょう。

【条件】

- ・ Sからスタートして、最後はSで終わること。
(最後のSまでの移動時間も入ります)
- ・ Sの次にA、その次にB、最後にSと進んだときは、
「 S→A→B→S 」のように表します。
- ・ アトラクションを通り抜けることはできません。通った先のアトラクションでは必ず体験することとします。

(4) 下線部③のとき、一番短い時間で、5つのアトラクションを周ることができる順番とかかった時間を書きましょう。答えるときには、(3)の条件と同じ点に気を付けましょう。

その後、二人は受付で180分の入園チケットをこう入しました。そのとき、受付の人から人数分の「待ちゼロチケット」というチケットを一しよにもらいました。

「待ちゼロチケット」の説明書

ルール1：このチケットを使うと、使ったアトラクションだけ待ち時間を無くして乗ることができます。

ルール2：チケットを使ったアトラクションの体験時間が終わってから60分待つと、もう一度このチケットを使えます。

ルール3：待ち時間が、25分以下のアトラクションに使えます。

ひびき：便利なチケットをもらったね。

つばさ：アトラクションを周る順番と「待ちゼロチケット」を使うタイミングを工夫すると、全部のアトラクションに行けそうだね。

ひびき：あっ！ちょうど今、待ち時間が変わったよ。

表2 待ち時間が変更になったアトラクション案内板

アトラクションの名前	待ち時間(分)	体験時間(分)
ジェットコースター	15	3
ショー観覧	30	20
お化け屋しき	20	7
ウォーターライド	20	6
メリーゴーランド	25	4
観覧車	25	20

つばさ：④待ち時間が変わっても、180分で行ける順番はありそうだよ。

ひびき：入園してからも、待ち時間を意識した方がよさそうだね。では、遊園地に入って楽しもう。

- (5) 下線部④について、180分以内で「待ちゼロチケット」を使って全部のアトラクションを周るときの順番を、以下の書き方を参考にして書きましょう。また、答えるときには、(3)の条件と同じ点に気を付けましょう。

<書き方>

「待ちゼロチケット」を使ったアトラクションには、○を付けます。

例：SからAに進み、次にCで「待ちゼロチケット」を使い、FからSに進んだときは「S→A→◎→F→S」と表します。

2

ゆうきさんとみさきさんの会話文を読んで、(1)から(6)の問いに答えましょう。

ゆうき：なぜ解きやパズルがのっているゲームの本を持ってきたんだ。

みさき：さっそく読んでみよう。ゲーム1からゲーム3まであるんだね。

ゲーム1からやってみよう。

ゲーム1：説明文を読み、次の問題に答えましょう。

<説明文>

それぞれの条件から、アルファベットが入る場所を考えます。

例：1～4までの数字が書かれた横2マス、縦2マスの図1があります。条件を満たす場所にA～Dのアルファベットを入れましょう。

<条件>

- ・Aは1である。
- ・Aの横はCである。
- ・DはCの下である。

図1

1	3
2	4



答え

A	C
B	D

ゆうき：じゃあ、次のページの問題を解いてみよう。

問題：1～9までの数字が書かれた横3マス、縦3マスの図2があります。条件を満たす場所にA～Iのアルファベットを当てはめましょう。

図2

1	4	7
2	5	8
3	6	9

<条件>

- ・Aは5である。
- ・Eは1、2、3のどこかである。
- ・EとHは横となりである。
- ・IはFの1つ下である。
- ・Fは1、4、7のどこかである。
- ・AとHは横となりである。
- ・DはGの1つ上である。
- ・Bは4である。

ゆうき：あれ？条件の1つが落書きで見えないよ。これでは、解けないよ。

みさき：やってみないと分からないよ。とりあえずやってみよう。

ゆうき：うーん。やっぱり答えが「ア」通りになってしまうね。

みさき：分かった！①「Aと（ ）は横どなりである。」にすれば、答えが1通りになるよ。

ゆうき：そうだね！これで、ゲーム1はクリアだ。次に、ゲーム2の説明文を読んでみよう。

ゲーム2：説明文を読み、次の問題に答えましょう。

<説明文>

アルファベットが書かれた横5行、縦4列の図3があります。この図にあるアルファベットは、手順1～3の指示に従って移動しますが、行5の下に移動したアルファベットは、一番上の行1に移動する決まりがあります。ゲーム2では、手順1～3を続けて行うことを、まとめて1セットと呼ぶことにします。

手順1：列②のアルファベットを、それぞれ1つ下に移動。

手順2：列③のアルファベットを、それぞれ2つ下に移動。

手順3：列④のアルファベットを、それぞれ3つ下に移動。

図3

	列①	列②	列③	列④
行1	A	F	K	P
行2	B	G	L	Q
行3	C	H	M	R
行4	D	I	N	S
行5	E	J	O	T



1セット
移動

例

	列①	列②	列③	列④
行1	A	J	N	R
行2	B	F	O	S
行3	C	G	K	T
行4	D	H	L	P
行5	E	I	M	Q

問題：元の形にもどるまでには、何セット動く必要があるか答えましょう。

みさき：「イ」セット動かすと元の形にもどるよ。

ゆうき：本当だ。列ごとにちがう動きをしているのに、元にもどるんだね。

みさき：それじゃあ、次の問題を解いてみよう。

ゲーム 3：ゲーム 3 は、ゲーム 2 の手順も使います。説明文を読み、問題に答えましょう。

<説明文>

アルファベットが書かれた横 5 行、縦 5 列の図 4 があります。この図にあるアルファベットは、手順 1～8 の指示に従って移動しますが、列①の左に移動したアルファベットは、一番右の列⑤に移動する決まりがあります。(手順 1～3 はゲーム 2 に書いてある通りです) ゲーム 3 では、手順 1～8 を続けて行うことを、まとめて 1 セットと呼ぶことにします。

手順 4：列⑤のアルファベットを、それぞれ 4 つ下に移動。
 手順 5：行 2 のアルファベットを、それぞれ 1 つ左に移動。
 手順 6：行 3 のアルファベットを、それぞれ 2 つ左に移動。
 手順 7：行 4 のアルファベットを、それぞれ 3 つ左に移動。
 手順 8：行 5 のアルファベットを、それぞれ 4 つ左に移動。

ず 図 4	れつ 列①	れつ 列②	れつ 列③	れつ 列④	れつ 列⑤		れい 例	れつ 列①	れつ 列②	れつ 列③	れつ 列④	れつ 列⑤
ぎょう 行 1	A	F	K	P	U	1 セット いどう 移動	ぎょう 行 1	A	J	N	R	V
ぎょう 行 2	B	G	L	Q	V		ぎょう 行 2	F	O	S	W	B
ぎょう 行 3	C	H	M	R	W		ぎょう 行 3	K	T	X	C	G
ぎょう 行 4	D	I	N	S	X		ぎょう 行 4	P	Y	D	H	L
ぎょう 行 5	E	J	O	T	Y		ぎょう 行 5	U	E	I	M	Q

ゆうき：これも、さっきと同じで元の形にもどるのかな？

みさき：そうだね。ウ セット動かすと、元の形にもどるよ。

ゆうき：じゃあ、次のページの問題を解いてみよう。問題が 2 つあるよ。

問題 1：図 4 を 14 セット動かしたときに、行 4 のアルファベットを答えましょう。

ゆうき：難しそうだね。でも、解き方があるはずだよ。

みさき：答えが分かったよ。図 4 の行 4 を「D I N S X」のような表現で答えるとすると、問題 1 の答えはエだ。

ゆうき：問題 2 に進んでみよう。

問題 2 : 図 5 は、1 ～ 25 の数字を横 5 行、縦 5 列に不規則に入れた後、
手順 1 ～ 8 を ~~セット~~ セット動かした後のものである。

にあてはまる数字を答えましょう。

動かす前

図 5

	列①	列②	列③	列④	列⑤
行 1					
行 2					
行 3					
行 4					
行 5					



	列①	列②	列③	列④	列⑤
行 1	20	16	25	22	19
行 2	13	15	24	18	12
行 3	7	6	8	23	14
行 4	5	21	2	4	3
行 5	17	1	10	9	11

みさき：また落書きがあるから、何セット動いたか分からないよ。

ゆうき：あっ！本に、落書きした人のメモがはさまっているよ。

書かれているメモ

- の中の数字の合計は 59
- の中の一番大きな数字と一番小さな数字の差は 20

みさき：これなら問題の答えが分かりそうだね。

ゆうき：できた！これで全部クリアしたね！

- (1) ア に当てはまる数字を書きましょう。
- (2) 下線部①について、() に当てはまるアルファベットを書きましょう。
- (3) イ に当てはまる数字を書きましょう。
- (4) ウ に当てはまる数字を書きましょう。
- (5) エ に当てはまるアルファベットについて、会話文を参考にして書きましょう。
- (6) の中に当てはまる数字を書きましょう。

以下の方眼紙は、^{い か} ^{ほうがんし} ^{かんが} ^{しょう} 考えるために使用してかまいません。

A 5x4 grid of 20 empty 5x5 square grids for drawing. Each grid is composed of 25 smaller squares arranged in 5 rows and 5 columns. The grids are separated by thin white lines.

これで、適性検査Ⅰの問題は終わりです。

令和 8 年度（2026年度）市立札幌開成中等教育学校入学者選考
適性検査 I